

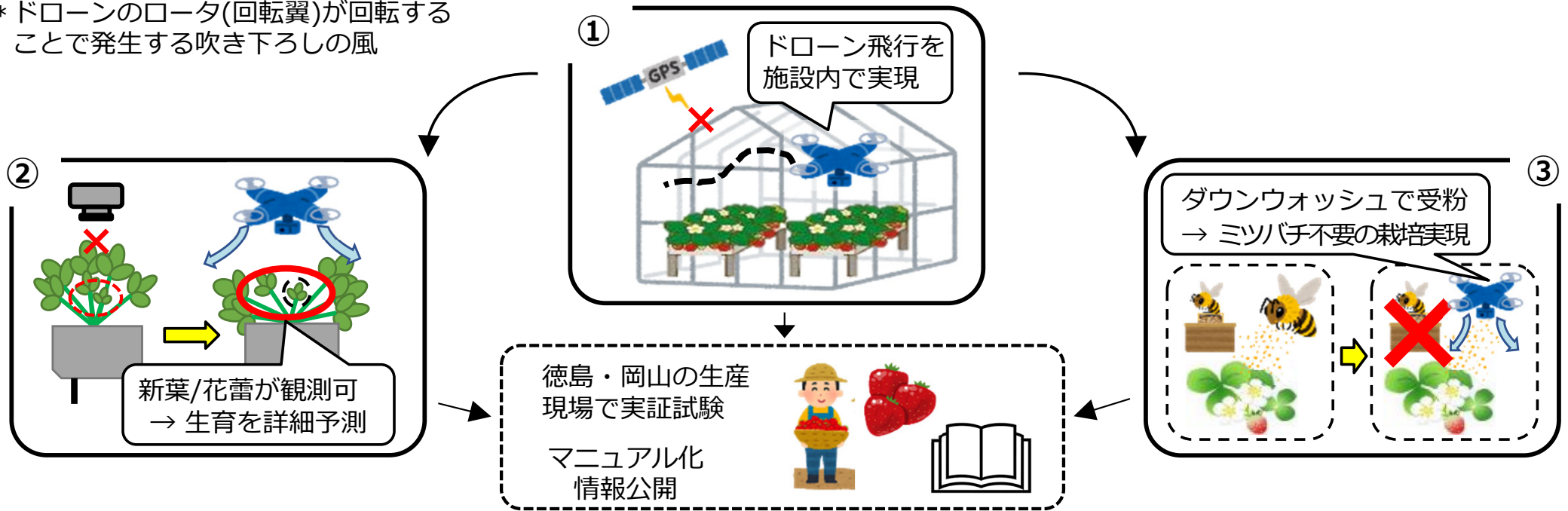
データ利活用等のデジタル化の推進による社会課題・地域課題解決のための実証型研究開発（第2回）

ドローンによるダウンウォッシュを活用したスマートイチゴ栽培管理手法

研究概要：

本研究開発では、①これまで実現が難しかった**施設内でのドローン飛行を可能**にし、イチゴの栽培管理をスマート化する。特にドローンのダウンウォッシュ*を活用することで、②**群落内に隠れている重要な生育指標を観測可能**にするほか、③ミツバチ等を利用せずとも**人工的にイチゴの受粉を実現**する、画期的な技術などを開発する。2025（令和7）年度までにイチゴ栽培農家にて実証試験を行い、開発した各種技術の情報公開を進めながら、研究成果の社会実装を目指す。

* ドローンのロータ(回転翼)が回転することで発生する吹き下ろしの風



【研究開発期間】 令和5年度から令和7年度まで

【受託者】 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（代表研究者）、国立大学法人岡山大学、独立行政法人国立高等専門学校機構、徳島県、エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社、株式会社NTTドコモ